

中橋歯科医院の 滅菌・感染予防

歯科医院の滅菌対策に関する記事がヤフーニュースに掲載されました。全国の歯科医療機関の半数が、患者様ごとに機器の交換をしていないことが明らかになったということです。

滅菌しない理由として、多くの歯科医があげるのが費用の高さです。切削機器(タービン・ハンドピース・切削バー)の滅菌には1回30分程度はかかるため、**患者様ごとに交換**するには**多くの本数**をそろえなければいけません。

当院では、切削機器を40本準備し1本ずつ滅菌パックに入れ、空気に触れないようにパッキングし、滅菌しております。

記事をご覧になって不安に感じた方も多いかと思いますが、当院は以前からこのような**感染対策**を施しておりますのでご安心頂ければと存じます。



使用ごとに開封する滅菌された切削器機



患者様ごとに開封・使用する切削用バー類



滅菌器機オートクレーブと
プチクレーブ

■「滅菌」はどのように行われているのでしょうか？

一般的にはオートクレーブと呼ばれる滅菌器を使って、行われています。この中では130℃以上と言う高温の蒸気を作り出されます。器具や器材に付着した微生物は この高温の蒸気にさらされることで、自身を構成しているたんぱく質が変性を起こして死滅します。